

オフィスバスターズは皆様に安心してご利用いただけるように
日々業務改善に取り組んでおります！

カイゼン 01 > クリーニングについて



【電話機】

- ①自社オリジナル新品示名条にお取替え
 - ②自社オリジナル新品カールコードにお取替え
- ※綺麗な電話機のパーツを取り外し、2個一、3個一にしたりします！

【主装置】

マザーボードを外して、主装置の中も入念な清掃を心がけております。

【基板】

エアコンプレッサーにてホコリを吹き飛ばします。壊れやすい
ディップスイッチなどを入念に確認致します。

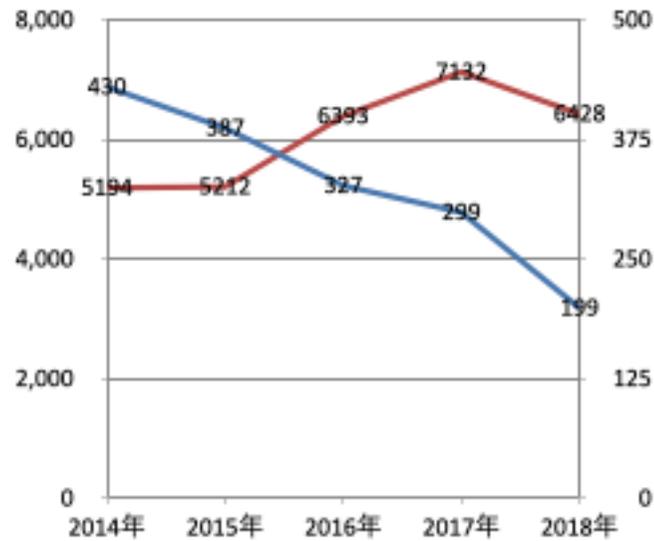
カイゼン 02 > 再生力向上に努めています



皆様はもしかしたらご存知ないかもしれませんが、サクサのTD710
やTD720の受話器のシルバーの部分は、実は職人さんに塗装して
いただきます。

1年以上にも及ぶ耐久テストに合格した至極の塗装技術ですので、
今までに剥がれたなどの苦情を一度も受けたことがありません！

カイゼン 03 > 中古ビジネスフォンの故障率について



— 障害発生件数 — 総出荷件数

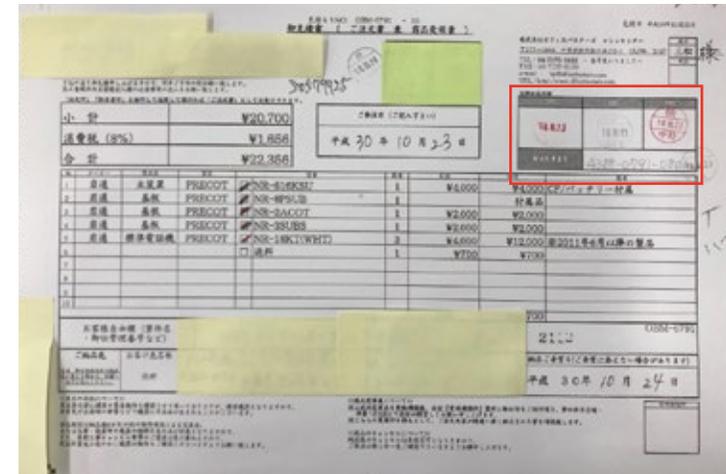
障害の分類

- 1 機器故障
- 2 状態不良
- 3 配送先ミス
- 4 商品不足
- 5 その他

ビジネスフォンは精密機械ですから、納品後に壊れていて動かなかつたなんてこともあるかと思いますが、オフィスバスターズでは壊れていた機器を返却していただき、故障箇所の特定や検証活動をおこないます。さらに当方のオペレーションで起こるミスの低減にも努めております。2014年に始めた調査で測定された障害発生率は8.3%もありましたが、2018年現在では3.1%へ減少しております。(※こちらは案件に対しての数値です。商品の故障率は現在0.08%となります。)

カイゼン 04 > 受注～出荷までのフローの工夫

[出荷完了後の発注書]



ご覧いただいたことがあるかもしれませんが、弊社から送付している見積書の右上の方に妙な部分があるかと思えます。こちらには【PC】【DC】【KC】と書いてありますね。これは何でも省略したがるOB特有のある頭文字になっています。それぞれの意味は以下のようになります。

【PC】→ピッキングチェック

【DC】→伝票チェック

【KC】→梱包チェック

※機器を集める人や伝票を作成する人と、チェック者を分けてダブルチェックをする体制をとっています。

各セクションでそれぞれダブルチェックをし、送り先の間違いや郵送物の不足が出ないように努めています。皆様にご迷惑をかけないようにこれからも努力致します！

動作試験編



資格所有者・8年以上従事者による入念な試験をおこなっています。

当社では皆様に安心してご利用いただけるように
機器の不良や故障が起こらないように業務改善に努めております。
今回はその中の一例をご紹介させていただき、
今後も安心してご利用いただけるよう精進してまいります。

故障の多い精密機械だからこそお届けする機器の動作試験や梱包に気を遣っております！

[動作試験時の取り組み]



作業前、作業中にリストバンドを金属部分に当てることで、作業員が持つ静電気を空気中に放電するスグレモノです。当社スタッフはこれをつけて機器の試験、商品の取扱をしています。

POINT

動作試験は
入荷時とクリーニング後の
2段階！

同時に各機種の故障率の調査も行っております。

梱包編

特製の強化ダンボールやツブ外の専用
プチプチ袋、隙間を埋めるボーガスペーパーなどの安心設計の緩衝材の数々！

厚みのある2重構造
ダンボール



安心のダブル設計

専用ぷちぷち袋



個別梱包(帯電防止あり)

箱詰め風景①



剥がし易い養生テープ

箱詰め風景②



隙間はボーガスペーパーで

箱詰め風景③



基板は別管理
(配送中の衝撃も大丈夫!)

箱詰め風景④



隙間はボーガスペーパーで

完成!



POINT

今よりもいいものを開発すべく、
定期的にカイゼン会議を
実施しております。
コスパのいいサービスを実現します！